

組織名	北九州市立大学地域戦略研究所
-----	----------------

1 組織概要

所在地	福岡県北九州市小倉南区北方4丁目2番1号 北九州市立大学 北方キャンパス内3号館
TEL	093-964-4302
FAX	093-964-4300
URL	https://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/
e-mail	chiikiken@kitakyu-u.ac.jp
設立	2015年11月改組
設置都市等	公立大学法人 北九州市立大学
代表者	柳井 雅人(所長/北九州市立大学副学長)

2 組織動向

(1) 沿革

設置経緯	社会科学系の研究機関として、北九州地域の産業経済、社会福祉の分野で調査研究を行う北九州産業社会研究所が1959年に設立され、2006年4月、財団法人北九州都市協会の研究部門を統合し、新たに「都市政策研究所」として設立された。2015年11月、文部科学省の補助事業(COC+事業)の実施機関として「都市政策研究所」を「地域戦略研究所」に改組した。2020年4月、研究所を3部門体制に再編。従来の地域課題の調査研究部門を「地域社会部門」とし、新たに「SDGs推進部門」を設置するとともに、本学のアジア文化社会研究センターを統合して、「アジア地域連携部門」を新設した。
見直しの動向	—
役割(2020年時点)	総合的なシンクタンクとして、北九州市立大学の知的総合力を活かしながら、受託研究・共同研究、助言指導(コンサルティング)、各種研究プロジェクトや研究会、委員会等の企画・参画などのサービスを提供する。地域の課題解決に関する調査研究、企画立案及び事業推進を行うことにより地域の発展に寄与する。

(2) 組織体制

設置形態(択一)	<input type="checkbox"/> 自治体の内部組織 <input type="checkbox"/> 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) <input type="checkbox"/> 公益法人(財団法人・社団法人) <input checked="" type="checkbox"/> 大学の附置機関 <input type="checkbox"/> 広域連合 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)
常勤職員数	8人 (2021.4.1時点)
うち常勤研究員数	6人 (2021.4.1時点)
非常勤研究員数	14人 (2021.4.1時点)
専門性確保に関する特徴(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 専門的な知識を有した研究員の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) <input type="checkbox"/> 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 設置市の企画部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 設置市の関係部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 特に行っていない
庶務体制	研究所内にて行っている。
市民参加、外部連携	

(3) 会計

会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない

2020年度予算	8,681	千円
2019年度決算	4,491	千円
2018年度決算	6,963	千円

	順位	収入種別
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	1位	補助金等収入
	2位	事業収入
	3位	
	4位	
	順位	収入種別
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	1位	
	2位	
	3位	
	4位	

3 活動動向

(1) 活動実績	
定期刊行物	「地域戦略研究所NewsLetter」(年2～4回発刊) 「地域戦略研究所紀要」・「地域戦略研究所年報」(年度1冊発刊)
(2) 活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 設置市からの要請 <input type="checkbox"/> 外部有識者等からの助言・示唆 <input checked="" type="checkbox"/> 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input checked="" type="checkbox"/> 貴団体・組織で自ら発案 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)
イ 情報発信 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する <input checked="" type="checkbox"/> 報告会を実施する <input checked="" type="checkbox"/> 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input type="checkbox"/> 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者から評価を受けている <input checked="" type="checkbox"/> 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	研究員の職務は、「研究」「教育」「社会貢献」「管理運営」となっており、研究については、さらに「個人研究」「受託研究」「地域課題研究(自主財源)」に分かれる。
研究員の専門性育成の手立て	研究員は、個人研究や学会活動を通じて専門性を高めている。
研究員のキャリアパス等	—
その他	—

5 2020年度に実施した調査研究

調査研究名	調査研究の概要
プノンベン都の産業人材育成体制の構築	—
北九州フィルム・コミッションに関する経済波及効果算出業務	—
大規模国際スポーツ大会開催における経済波及効果試算業務	—
北九州市におけるSDGsに関する取り組みの認知度とその変化に関する調査	※ http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/publications/ に掲載
障害者に対する意思決定支援の現状分析 北九州市内におけるサービス提供者を対象として	※ http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/publications/ に掲載
新しい外国人労働者の活用モデルの模索(その2) —岐阜県高山市で活躍するベトナム人技能実習生の質的調査—	※ http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/publications/ に掲載

コロナ禍における北九州市民の “観るスポーツ”への意識 ～ギラヴァンツ北九州、国際ス ポーツ大会を中心に	※ http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/publications/ に掲載
漫画ミュージアムにおける調査分 析	※ http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/publications/ に掲載